

30年6月4日 月曜日 10時 朝受入れ 玄関で 保護者と本児

クイナ組 担任あての苦情

保育園の駐車場にて降りる際に園児かぼっそとつぶやいてきた。

スモック忘れたので、「怒られるかもしれない。」本児

「お母さんのせいにすればいい」保護者

担任の先生が怖いから言えない。保護者が理由を尋ねると

担任がほかの園児に強く言っていたのを傍で聞いていて怖かった。

スモック月 水 体育着 火 金 と決まっていた、本児に直接言ったのでは無いが、今日は忘れてきていたから。

保護者から、担任はいつも園児たちにきつい口調で話しているのか。

忘れた場合は本児に伝えるのではなく、なぜ保護者に伝えてくれないのか。

現場を見ていないのでわからない。事実確認を試みますと伝える。

担任が怒って言っているつもりではないけど、怒られていると勘違いする事がある。

子ども一人ひとりの受け取り方も違うし、感じ方も違うのは当たり前である。

但し、担任に怖いと本児が思っている事は間違いないので、今までの関わり方。

伝え方を再確認する必要がある。なんでも相談できる環境作りが重要になる。

全員に等しく接していかないといけない。

どうしても担任に言えない場合は、園長先生に直接相談することも一つの方法と保護者と本児に伝えた。

同日お迎え担任から保護者に経緯を伝える。その後報告があり納得した様子と伝えに来ていた。

5日 9時20分 母より 再度話がしたいとお母さんから6日13:30に話し合いを行う予定。

6日 予定より1時間ほど早く12:30 父母揃ってみえた。

お迎えの際担任からの話をきいて納得していたが、再度本児確認したところまったく違う答えを言ってきた。何度聞いても同じ答えなので、担任から直接本児に何を言ったのか確認したい。

今までの経緯を確認し、担任も交えて聞いてみると、当日は11:00 1回目 15:30 2回目と本児に話をして、1回目は優しく注意したが、おやつ中 友達との会話で忘れものについて、3名に話をしている最中、本児はちゃんと聞いてなかったので本児を呼び再び注意をした。その2回目の注意されたことを母に話をしていので、担任と園児との言い方のズレが原因であった。保護者も本児が担任から言われたことで本児が話したことが理解でき納得することができた様子。

2回目の話を迎えに来た際に保護者へ伝える事がうまく出来なかった。

反省としては、保護者に対しては園での様子や出来事を連絡帳や受入れお迎えの際に出来る限り正確に伝えていくまた、お願い事は本児だけではなく保護者に直接伝える。

本児に対しては前文に記載している通り。但し、間違っている事は間違っていると正していく事は従来と変わりません。

園に対して

事後報告は行ったが、保護者に対してどのように話をしたのかがなかったので次回からは保護者に対してどのようにして伝えたかも報告できるようにする。